

令和8年1月25日執行

鹿屋市長選挙公報

鹿屋市選挙管理委員会

問い合わせ ☎ 31-1142

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真にとり印刷したものです。)

44歳 若い力!!

全力でやりぬく。

打てば
鳴る人。



声の届く市政で、鹿屋市の次代を必ず創ります。

市長報酬 **30%** 削減

(450万/年→1,800万/期の減税政策)

市役所女性管理職比率 **30%** 目標

1 未来づくり

- 次世代を担う人材育成（不登校支援策他）
- 若者と女性が輝く社会の実現
- 観光振興／地域経済の活性化
- 文化が薫り、スポーツが躍動するまちへ

2 産業づくり

- 商工業の振興と物価高騰対策
- 農林水産業振興と第二次産業の創出
- 広域連携による産業創出
- 産業用地の整備とインフラ促進

3 幸せづくり

- 0～2歳児の保育料完全無償化
- 高齢者福祉共通券の増額（交付要件見直し含む）
- 市指定ゴミ袋の負担軽減（半額へ）
- プレミアム付き地域商品券の推進

4 安心づくり

- 行財政運営の健全化
- 防災減災対策の強化
- 医療福祉介護の充実
- 非課税世帯や「課税世帯の低所得者層」の支援構築

その他の施策は
こちらをご覧ください

プロフィール

- ・昭和56年1月23日生まれ（44歳）
- ・特技 空手道（2段）
- ・吾平中学校、鹿屋工業高校、鹿児島国際大学 経済学部 卒
- ・前鹿屋市議会議員二期（約8年）
- ・家族 妻、子2人、猫
- ・座右の銘「敬天愛人」
- ・鹿屋高校 PTA会長



なると公式LINE



なると公式HP

吉岡 よしおか
なると

鹿屋市の未来を想う
挑戦に、皆さまの
大切な一票を
「おとしひとみ」へ
お寄せください。



「生活を支え、地域経済に活力を生み出し、命と暮らしを守る。」安心が実感できる鹿屋市を、みなさまと一緒につくっていきます。

あわせて、物流団地の整備や地元企業と若者をつなぐマッチング事業などで安定した仕事と地域経済の活力を創出します。

さらに命を守る防災対策と公共交通の充実で、安心して暮らし続けられるまち鹿屋市を、みなさんと一緒に育んでいきます。

挑戦!

子育てや介護の悩みにすぐ頼れる「Wサポートセンター」や「子ども未来サポートステーション」を早期に整え、子どもから高齢者まで笑顔で支え合えるまちをつくりまします。

あなたに、一番ちかくありたい。
信条「命が一番。笑顔あふれる日常。自慢したいまちかのや。」



おとし
ひとみ

落司ひとみ おとしひとみの経歴 1958年11月生 67歳

鹿屋小学校・第一鹿屋中学校・鹿屋工業高等学校建築科 卒業

- ・職業 株式会社 TAS かのや（建築設計事務所）代表取締役
- ・資格 一級建築士・インテリアコーディネーター
- ・主な役職歴

保護司（10年）
鹿児島県建築士会 理事
鹿屋市社会福祉協議会 監事

ローズリングかのや 理事長
鹿児島県男女共同参画地域推進員
鹿屋工業高等学校 工友会 副会長

ひとが繋がり
ともに創る
みらいの鹿屋

鹿屋商工会議所 1号議員
FM かのや 副理事長

投票日 1月25日(日)

投票時間 午前7時～午後7時

期日前投票 1月19日(月)～1月24日(土)

※投票時間等については郵送されております、投票案内状でご確認ください。

県議10年半の実績 絆を力に! 声を形に!

産業
雇用

「稼げる街 かのや」

農林水産業と商工業の
更なる活性化

農林水産業振興によるブランド力を高め、中小企業
支援による雇用創出と地元企業との連携を図ります。

生活
環境

「暮らしやすい街 かのや」

暮らしの安心と
快適な生活環境の実現

命と暮らしを守ることでできる快適な生活基盤の整備
を行い、物価高対策や生活費の負担軽減を図ります。

医療
福祉

「市民に優しい街 かのや」

医療・福祉・子育て・教育体制の充実

誰もが住み慣れた場所で安心して暮らせるよう、日
常の困り事を解決できる体制を構築します。

立候補にあたって
鹿屋市の未来は、私たちが築くべきものです。
人口減少、少子高齢化といった難題が山積す
る時代。「強い経済」を実現する未来への投
資が不可欠です。10年以上にわたり県議会
員として培った、国・県との確固たる信頼関
係を強みに、私は「あるもの探し」を通じ
て鹿屋市を更なる高みへと導きます。将来の
鹿屋・大隅を左右する極めて重要なこれから
の時代。私は命を懸けて「未来創造都市か
のや」の実現に挑戦すること誓います。



プロフィール

昭和52年8月郷之原町生まれ
西原台小、第一鹿屋中、鹿屋高校卒
平成14年 大阪大学 経済学部卒業
平成14年 日本航空(JAL)入社
平成18年 帰郷し社会福祉法人と
農業生産法人運営
平成21年 鹿児島大学大学院 農学研究科卒
修士論文「ノウフク連携」
平成27年 鹿児島県議会議員(3期10年半)
家 族 父(84歳)、妻と子供5人(3男2女)
地域活動 西原台消防分団 分団員
西原台小学校 PTA 会長
鹿屋高校 三星会理事
資 格 社会福祉士 保育士

拓男はら
たくお



公式LINE

48才

物価高対策として、鹿屋市内全世帯に

所得制限なしで、五万円給付します!



本田ひとし

豊かな人生経験で未来をひらく

鹿屋市には、令和六年度末で約251億円余りの基金(貯金)があります。
皆さんのために貯めてきた、この基金(貯金)の一部約23億円余りを活用し、
物価高に苦しんでいる市民の皆さんの暮らしを応援します。
この五万円は、単なる給付金ではありません。市民の皆様の消費がそのまま市内の
商店を潤(うるお)し、鹿屋の経済を動かす起爆剤です。
市民の皆さんの手で、鹿屋の経済を強くしましょう!

身を切る改革で3672万円の新たな財源!

皆さん、ご存じですか? 特別職である市長は一期四年ごとに1728万円、
副市長は1008万円、教育長は三年702万円の退職金をもらいます。

鹿屋市内の企業は、その多くが中小零細企業です。市民の皆さんは四十年働いても、
もらえる金額ではありません。
特別職の退職金制度を廃止します。
新たに四年間で3672万円の財源が生まれます。

市長選挙と議員選挙の同時選挙で

4000万円の新たな財源!

県内の多くの市が市長選挙と議員選挙の同時選挙を行っています。
同時選挙で約3500万円から4000万円の新たな財源が生まれます!